

<p>識別番号 B01-663 01年4月17日</p>	<p>担当医等の意見</p>		<p>報告企業の意見</p>	
<p>副作用の程度(本剤以外の因果関係)[本剤以外に考えられる要因] 低血糖性昏睡:生命を脅かす(本剤によるかもしれない) 担当医のコメント: 普段よりオイグルコン(2.5mg)4錠/分2(朝3錠、夕1錠)でHbA1c5台と血糖コントロールは良い方であったが、1982年より内服を始めて、低血糖性昏睡となったのはこの一度だけ。今までも病気で食事が少なくなることでもあったはずも、ここまでの症状が出たのは初めて。そのためタミフルのような新薬が何らかの影響を与えた可能性もあると考えた。 前日もPM3頃(食後3時間位)で血糖値76mg/dLで、この患者としては低目なのは事実であり、風邪で食欲低下もやはりあったかもしれない。</p>	<p>タミフル服用後に当該副作用が発現していることから、タミフルとの因果関係は否定できないが、前日の血糖値も低めであったことからインフルエンザによる食欲不振と消耗があり、オイグルコン、ベイスンの血糖降下剤を通常量服用したことから相対的に過量投与になった可能性が高いと考えられる。</p>			
<p>処置と今後の対策</p>		<p>参考事項</p>		
<p>オイグルコンの「使用上の注意」には重大な副作用として低血糖が記載されている。 当該副作用はタミフルの「使用上の注意」には未記載であるが、本剤との関連を断定することは困難であるため、今後と同様な副作用の発現に注意し、適切な対応をする所存である。</p>		<p>MCN 255607</p>		
<p>使用上の注意の記載状況等 1. 使用上の注意の記載状況 オイグルコン: (国内) 重大な副作用(低血糖) (CDS, PDR) 低血糖 タミフル: (国内) 記載なし (CDS, PDR) 記載なし ベイスン: 重大な副作用(低血糖) 他剤: 記載なし</p>		<p>2. 累積報告件数 低血糖性昏睡: オイグルコン(国内) 3件(今回の報告を含む) その他、低血糖5件、低血糖性片麻痺3件、遅延性低血糖1件、遅延性低血糖2件 (国外) 4件 タミフル(国内) 1件(今回の報告を含む) (国外) 報告なし</p>		

医薬品副作用・感染症症例票

識別番号	B01-940	01年4月24日
区分	副作用・感染症	15日(30日)
登録番号	B01-	01年4月
情報入手日	01年3月29日	同一症例番号
患者略名	男	主な既往歴、患者の体質等
年齢	29歳	無・ <input type="radio"/> 不明
入院・外来	不明	有()
妊娠	無・ <input checked="" type="radio"/> 有(妊娠週)・不明	(厚生省処理欄)
職業		
医療機関所在地		
死・感・重未・先・癌・改・OTC		
販売名 (企業名)	S ・ O	副作用・ 感染症名
一般名	使用理由 原疾患には下線 合併症には()	味覚障害、嘔気、食欲不振
経路	一日量	年月日
開始	終了	副作用・感染症の発現状況、症状及び処置等の経過
PO	150mg	01.3.17
S		01.3.21
リン酸セルゲルピル		
不明		
その他の治療	無・有(放射線療法 輸血 手術 麻酔 その他())・不明	再投与
		無・有(再発・再発せず)・ <input type="radio"/> 不明
		転帰 回 (01年3月23日)

識別番号	B01-940	01年4月24日	
担当医等の意見			報告企業の意見
副作用の程度 (本剤との因果関係) [本剤以外に考えられる要因] 味覚障害：軽微でも重篤でもない (疑われる) [インフルエンザの症状かもしれない] 嘔気：軽微でも重篤でもない (疑われる) [インフルエンザの症状かもしれない] 嘔吐：軽微でも重篤でもない (疑われる) [インフルエンザの症状かもしれない]			
処置と今後の対策			参考事項
使用上の注意の記載状況等			当症例については、詳細調査を試みたが担当医の協力が得られず、これ以上の調査は困難であるため、当情報を持って最終報告とする。担当医の意見についての情報は弊社医薬情報担当者からの情報に基づき作成した。

X. X.	29歳 (女)	医療機関所在地：佐賀県	職業：不明			有()		有()				
			S O	使用 方法	使用 理由 原疾患には下線 合併症には()	副作用・ 感染症名	副作用・ 感染症名	副 作用	有()			
		経路	一日量	開始	終了	年月日	副作用・感染症名の発現状況、症状及び処置等の経過					
販売名 (企業名)							味覚障害、嘔気、食欲不振					
タミフル (日本ロシユ)		P O	150mg	01.3.17	01.3.21		副作用・感染症の発現状況、症状及び処置等の経過					
不明							身長、体重 不明。					
						不明	インフルエンザ発症。					
						01.3.17	インフルエンザ B 型と診断。本剤 150mg/×2/日投与開始。					
						01.3.20	味覚障害、嘔気、食欲不振 発現。					
						不明	上記症状は本剤服用後3-4日間続き、対処療法の治療を行う。					
						01.3.21	本剤投与終了。					
						01.3.23	味覚障害、嘔気、食欲不振 症状回復。					
その他の治療		無・有	(放射線療法)	輸血	手術	麻酔	その他()	()	()	再投与	無・有 (再発・再発せず)・(不明)	転帰 回 (01年3月23日)

識別番号	B01-940	01年 4月 24日	担当医等の意見		報告企業の意見
副作用の程度（本剤との因果関係）〔本剤以外に考えられる要因〕 味覚障害：軽微でも重篤でもない（疑われる）〔インフレゾ [®] の症状かもしれない〕 嘔気：軽微でも重篤でもない（疑われる）〔インフレゾ [®] の症状かもしれない〕 嘔吐：軽微でも重篤でもない（疑われる）〔インフレゾ [®] の症状かもしれない〕			処置と今後の対策		参考事項
使用上の注意の記載状況等			当症例については、詳細調査を試みたが担当医の協力が得られず、これ以上の調査は困難であるため、当情報を持って最終報告とする。担当医の意見についての情報は弊社医薬情報担当者からの情報に基づき作成した。		

医薬品副作用・感染症症例票

識別番号	B01-2841	01年6月20日	登録番号	B01-999	01年5月25日	情報入手日	01年5月10日	同一症例番号	年月日	死・感・重未・先・感・改・OTC	
区分	副作用・感染症	(15日)・30日	入院・外来	(不明)	01年5月25日	情報入手日	01年5月10日	同一症例番号	年月日	死・感・重未・先・感・改・OTC	
患者略名	(男)	年齢	不明	妊娠	無・有(妊娠週)	不明	医薬品副作用歴	無・不明	主な既往歴、患者の体質等	無・不明	
X. X.	女	不明	医療機関所在地	秋田県	職業	不明	有()	有()	(厚生省処理欄)	()	
販売名 (企業名)	S O	一般名	経路	一日量	開始	終了	使用理由 原疾患には下線 合併症には()	副作用・ 感染症名	年月日	副作用・感染症の発現状況、症状及び処置等の経過	
タミフル (日本ロシュ)	S	リン酸セタミビル	P0	不明	不明	不明	インフルエンザ			冷感、ふるえ、高熱	
ボルタレン (同仁)	O	ジクロフェナクナ トリウム	P0	不明	不明	不明	インフルエンザ			身長、体重：不明	
ノレブタン錠 (日本ベビーリング 一)	O	塩酸ホミノベン	P0	不明	不明	不明	インフルエンザ	不明 投与後1-2 日後 不明		インフルエンザに対し本剤投与開始。 来院。冷感、ふるえ、高熱のため他院に移送。 転帰不明。	
不明	O	不明	XX	不明	不明	不明	不明	不明			
その他の治療	無・有(放射線療法 輸血 手術 麻酔 その他())	()	()	()	()	()	()	()	再投与	無・有(再発・再発せず)・不明	
										転帰	不明(年月日不明)

<p>識別番号 B01-2841</p>	<p>01年6月20日</p>	<p>担当医等の意見</p>		<p>報告企業の意見</p>	
<p>副作用の程度(本剤との因果関係) 冷感、ふるえ、高熱：重篤一入院または入院の延長(不明)</p>		<p>処置と今後の対策</p>		<p>参考事項</p>	
<p>使用上の注意の記載状況等 1. 使用上の注意の記載状況 本剤：(国内) 冷感、ふるえ、高熱/記載なし (CDS、PDR) 記載なし ボルタレン：[重大な副作用] ショック(胸内苦悶、冷汗、呼吸困難、四肢冷却、血圧低下、意識障害等) [その他の副作用] 振戦、痙攣、発熱 ノレブタン錠：発熱</p>		<p>2. 累積報告件数 (国内) 冷感：1件(今回の報告を含む) ふるえ：1件(今回の報告を含む) 高熱：1件(今回の報告を含む) (国外) 冷感0件、ふるえ1件、発熱3件</p>		<p>当症例については、詳細調査を試みたが担当医の協力が得られず、これ以上の調査は困難であるため、当情報をもって最終報告とする。 尚、本症例票は弊社医薬情報担当者からの情報の基づき作成した。</p>	